



キミが遊んだのは
どのポケモン？

TAKE
FREE

ファミ通 責任編集

私たちとともにあり続ける『ポケットモンスター』

“つかまえる・あつめる・そだてる・たたかう”

その“核”は、いまでも変わらない。

23年にわたって少しずつ、新たな要素が加わっても、“ポケモンらしさ”をそこなうことなく、進歩をくり返してきた。

草むらで出会ったポケモンを
モンスターボールでつかまえるときの、あの“わくわく”。

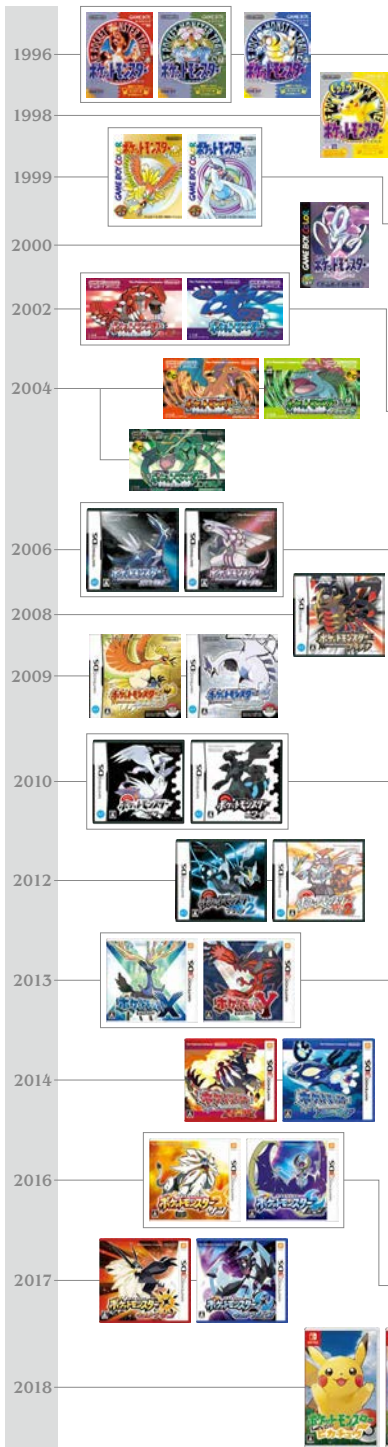
一生懸命育てたポケモンが進化する瞬間の“どきどき”。

ともだちに通信対戦で勝つ“うれしさ”、負ける“くやしき”。

当時と変わらない『ポケットモンスター』の世界に
いま一度、旅立とう。



※本冊子中では、『ポケットモンスター』を『ポケモン』と記載している場合があります。



『ポケットモンスター 赤・緑』

斬新な2バージョンと
通信機能で革命を



『ポケットモンスター 金・銀』

性別や、時間の流れの
概念が生まれる

『ポケットモンスター ルビー・サファイア』

“とくせい”、“せいかく”などでバトルに深みが増す



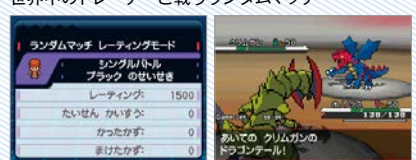
『ポケットモンスター ダイヤモンド・パール』

インターネットで遠くの人ともつながる!



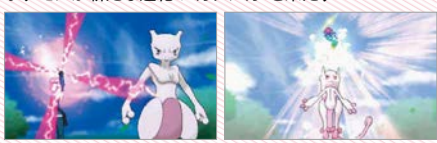
『ポケットモンスターブラック・ホワイト』

世界中のトレーナーと戦うランダムマッチ



『ポケットモンスター X・Y』

ポケモンが新たな進化“メガシンカ”を果たす



『ポケットモンスター サン・ムーン』

その地方独自の姿のポケモンを発見!



そして2019年、完全新作『ポケットモンスター ソード・シールド』登場。

詳しくは、11ページから



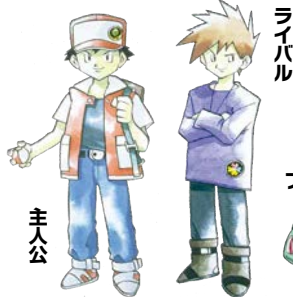
ポケットモンスター 赤
ゲームボーイ/1996年2月27日発売

ポケットモンスター 青
ゲームボーイ/1996年10月15日発売

ポケットモンスター ピカチュウ
ゲームボーイ/1998年9月12日発売

パートナーを選んで冒険へ！ シリーズの礎を作った名作

冒険の舞台はカントー地方。主人公はオーキド博士から、「ポケモン図鑑」を託され、図鑑完成のため、旅に出る。旅の中で各地にある「ポケモンジム」でバッジをゲット。「ポケモンリーグ」に挑戦してその地方のチャンピオンを目指す、という展開は、その後のタイトルでも受け継がれた。



🌀 トキワのもりにピカチュウ!?

序盤に訪れるトキワのもり。ピカチュウの出現率が低く、初めて出会ったときには「もしかして、誰も持っていないポケモンなんじゃない?」と衝撃を受けたのでは? 出会えないまま通り過ぎ、のちにピカチュウの存在を知って、くまなく探索した人もいたよな。



↑やっとの思いで捕まえたピカチュウは、ずっと手持ちに入れていたなあ。

🌀 サファリゾーンで必死にケンタロス探し!

1997年～1998年の全国大会での活躍を機に、ケンタロスの注目度は急上昇。誰もが仲間になりたいとサファリゾーンに通ったハズ。ただ、ケンタロスの出現率は低く、捕まえづらい。苦勞して捕まえたケンタロスの「はいこうせん」の強さは感動ものだった。



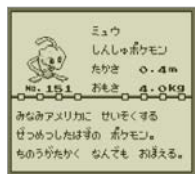
↑長年ポケモンバトルの大会で活躍しており、お世話になった人も多いかも?

🌀 悩みに悩んだポケモンの進化と交換



イーブイをサンダー、フースター、シャワーズのどれに進化させるのか。ふたつのカセキのどちらを手に入れるのか。エビワラーとサウムラーのどちらを選ぶか。など、珍しいポケモンの選択は悩みのタネ。友だちと交換して、図鑑だけ埋めた思い出も。

🌀 本当にいたんだ! 幻のポケモン・ミュウ



↑初めて手に入れることができたのは、雑誌の懸賞。当選者はなんと20名!

当時、トレーナーのあいだで都市伝説のような噂が生まれた。それは、「151匹目のポケモンが存在する」という驚きの内容。その幻のポケモンの名はミュウ。のちにイベントなどでプレゼントされるが、当時は無線通信もないので、通信ケーブルを通じて交換していたんだ。

COLUMN 旅の中で出会った、忘れられないポケモン

12ばんどうろと16ばんどうろで眠っており、その巨体で主人公の行く手を阻むカビゴン。「ポケモンのふえ」で起こすとバトルになり、ゲットのチャンス! 「ねむる」で体力を全回復されたときの絶望感たるや……!



ニビシティにいるプリン。話しかけると、回りながら「うたう」を披露してくれ……zzz。『ポケモン ピカチュウ』では、後ろをついてくるピカチュウが寝てしまい、動かなくなってしまう。起きて!



←眠ってしまったピカチュウは、話しかけると起きない……!



ポケットモンスター 金・銀
ゲームボーイ、ゲームボーイカラー/1999年11月21日発売

ポケットモンスター クリスタルバージョン
ゲームボーイカラー/2000年12月14日発売

ジョウト地方で新たな出会い カントー地方でなつかしの再会

カントー地方の西側に広がるジョウト地方が冒険の舞台。主人公は、おつかい先で偶然出会ったオーキド博士にポケモン図鑑をもらい、旅に出る。解散したはずのロケット団や赤髪の少年の謎を追い、物語は展開。“シロガネやま”でレッドという少年に出会うのも非常に印象的だった。



🌀 恐怖! アカネのミルタンクの“ころがる”

アカネは、ジョウト地方の3人目のジムリーダー。彼女の相棒ミルタンクは、愛らしい見た目反して、非常に手強い。攻撃が当たるたびに威力が上がる“ころがる”に、何度も目の前が真っ暗になったことか。勝利後にアカネが泣いてバツジをくれず、迷ったっけ。



↑ミルタンクのわざは“ふみつけ”や体力を回復する“ミルクのみ”も脅威!

🌀 色違いのギャラドスに興奮!!

いまでも認知が広まった色違いのポケモンは、本作が初登場。出会うのは極めて珍しく、これもまた都市伝説のように語られていたが、赤いギャラドスの登場でよく知られる存在に。燃えるような姿に惚れて手持ちに加える人も多く、本作でギャラドスといえば、赤色が主流!



↑初めて仲間にした色違いのポケモンは赤いギャラドスという人が多いのでは?

🌀 伝説のポケモンと追いかけて



↑出会えてもすぐ逃げてしまうので、“くるいまなざし”で足止めをしたり……。

“やけたら”で出会ったあとから、ジョウト地方を移動し始めるライコウ、エンテイ、スイクン。遭遇するのにも困難で、捕獲にはひと苦労。任意のマップに出現させるために、何度も“そらをとぶ”を使ったり、ゲートを行き来したのも、いまではいい思い出?

🌀 ただいま! カントー地方!



↑カントー地方を訪れたときのセリフ。カントー地方に来た! と実感がわく。

ジョウト地方でチャンピオンのワタルを倒して念願の殿堂入り。これでエンディング……かと思いきや、ここからはカントー地方を巡る冒険が始まる! ジョウト地方とカントー地方をつなぐ27ばんどうろのBGMとおじさんのセリフには鳥肌ものの感動が!

COLUMN ちょっと変わった方法で仲間になるポケモン

イーブイがとてもなついた状態で、昼にレベルアップするとエーフィに。夜にレベルアップすると、ブラッキーに進化する。新たなタイプと、時計機能が追加された本作ならではのポケモンだ。



相性のいいポケモン2匹を育て屋に預けると、“ポケモンのタマゴ”が発見されるように。ポケモンじいさんからもらったタマゴが初めてかえて、「おや……?」と止まった瞬間はビックリしたよね。

現在にいたるポケモンバトルの土台を作ったタイトル



ポケットモンスター ルビー・サファイア
ゲームボーイアドバンス/2002年11月21日発売

ポケットモンスター エメラルド
ゲームボーイアドバンス/2004年9月16日発売

ふたつのソフトで 異なる野望を食い止める!

ジョウト地方からホウエン地方に引っ越してきた主人公。偶然、ポケモンに襲われているオダマキ博士を助けたことから、ポケモンをもらい受け、冒険の旅へ。悪の組織“マグマ団”や“アクア団”が伝説のポケモン・グラードン、カイオーガを目覚めさせて引き起こす悪事に果敢に立ち向かう。



主人公



ミツル



キモリ

アチャモ



ミスゴロウ

🌀ふたごちゃんと初めてのダブルバトル

いまやすっかりおなじみのダブルバトル。その初めてのお相手は、104ばんどうろにいる、ふたごちゃんのナオとミオだった。手持ちの2番目のポケモンがバトルに出てきてビックリ! ポケモンの並び順にも気をつかうようになったような。



↑ちょっとしたママ知識。じつは、自分の手持ちのポケモンが1匹しかいないとバトルをせずに素通りできるって、知ってた?

🌀“ひみつきち”作りに夢中!

フィールドの特定の場所で、“ひみつちのちから”を使うと“ひみつきち”が作れる。洞窟の中や木の上などに作って自由に模様替え。家具のために、“からくりやしき”に通ったり、土曜日に開催される“ほりだしものいち”をチェックしたりも。



↑友だちとレコードを交換すれば、友だちのみみつきちが自分のソフトに! 話しかけると、ポケモンバトルもできる。

🌀点字がカギ? 封印されし伝説のポケモン



レジロック

レジアイス

レジスチル

出会うためには点字の解読が必要な伝説のポケモンがレジロック、レジアイス、レジスチル。暗号を解き、手持ちの先頭をジールズ、最後をホルオーにして扉が開いた際には大きな感動が。点字表がパッケージに同梱されていたのも印象的だった。

🌀マッハ自転車で落ちまくる“そののはしら”



↑何度もめげそうになっても、最上階にいるレックウザのためにみんながんばった。いちばん最後の突き当たりの“ワナ”にはわなわなしたよね。

最上階に伝説のポケモン・レックウザがいる“そののはしら”。最上階までの道のりは険しく、床にヒビが入っており、マッハ自転車でうまく走り抜ける必要があった。何度も失敗して、見かねた友だちが代わりに操作してくれたんだっけ……。

COLUMN 現実世界を通して、珍しいポケモンがゲームに!

映画『七夜の願い星 ジラーチ』の前売券を買ると、ジラーチの引換券がもらえた。じつはこれ、映画との連動でもらえた初めてのポケモン。親の名前が“ネガイボシ”というジラーチだった。



イベントなどでもらえた“むげんのチケット”で“みなみのことう”に向かうと、ラティオスからラティオスに出会えた。このアイテムは、友だちにおすそ分けでき、持っている人は一躍ヒーローに!



10周年を記念した「究極」の『ポケットモンスター』



ポケットモンスター ダイヤモンド・パール
ニンテンドーDS/2006年9月28日発売

ポケットモンスター プラチナ
ニンテンドーDS/2008年9月13日発売



『ポケットモンスター』の世界を創り出した、神話を巡る物語

シンオウ地方で暮らす主人公は、幼なじみに誘われて湖へ。そこでナナカマド博士にポケモンとポケモン図鑑を託され冒険に出る。時を司るディアルガ、空間を司るバルキアという伝説のポケモンを利用し、世界の創造を企てるギンガ団。主人公は彼らの目論見を阻止すべく活躍する。

🌀 “ちかつうろ”でかせきほり!

シンオウ地方の地下に広がる空間ちかつうろでは、ひみつちを作ったり、かせきほりができ、進化の石などのどうぐや、ちかつうろでの通貨“タマ”が手に入った。友だちと通信しながら、長時間ちかつうろに入り浸ったこともあったなあ。



↑“タマ”を埋めると、少しずつ大きくっていく。掘り返すのが楽しかったよね。

🌀 弱点がない!? ミカルゲの衝撃

出会いかたが特殊なため、多くの人がストーリー終盤、チャンピオンのシロナ戦で初めて対峙したであろうミカルゲ。ゴースト・あくという、当時弱点が存在しないタイプによって「最強のポケモンか!?’と驚いた人も多いのでは?



↑手に入れるには特定条件を満たし、ちかつうろで他プレイヤーに32回話しかける必要がある。

🌀 初の2画面を“ポケッチ”で実感



↑アプリをいくつも入れられる優れたもの。“そだてやちェッカー”では、タマゴの有無を確認できる。

ポケモントレーナーはニンテンドーDSのすこさをポケッチから学んだ!? たとえば、タマゴをかえすときは、下画面に“まんぼけい”を表示させればタマゴがかえるタイミングが分かたり……。2画面のちからってすげー!

🌀 みんなのトラウマ!? “もりのようかん”



↑殿堂入り後、夜にテレビを調べると、ロトムが登場! テレビの中が居心地よかったのかも。

おどろおどろしいBGMや意味深なメッセージなどがめちゃくちゃ怖かった“もりのようかん”。“もりのヨウカン”という名のどうぐも印象深い。なお、いまでは旅のサポート役としておなじみのロトムが初登場した場所でもある。

COLUMN 映画で初登場! いつゲームに出るのかドキドキ

ゲームの発売前から、映画やアニメに登場するポケモンも存在する。『ポケモン ダイヤモンド・パール』でおなじみのルカリオは、2005年公開の映画『ミュウと波導の勇者 ルカリオ』で大活躍! 実際にゲームで出会えたときの感動もひとしお。ちなみにゴンベは、2004年の映画『裂空の訪問者 デオキシス』でその姿を見せていた。いつゲームに登場するのか、ドキドキして待っていたよね。



ゴンベ



ルカリオ





ポケットモンスターブラック・ホワイト
ニンテンドーDS/2010年9月18日発売

ポケットモンスターブラック2・ホワイト2
ニンテンドーDS/2012年6月23日発売

奥深いストーリーが印象的 2年後の物語が描かれる続編も

幼なじみのチェレン、ベルとともに冒険に出る『ポケモンブラック・ホワイト』。冒険の中でNという謎の青年に出会い、プラズマ団が企む“ポケモンの解放”の裏に隠された野望に立ち向かった。『ポケモンブラック2・ホワイト2』では、2年後のイッシュ地方で、残された謎を追うことに。



初めて見るポケモンにワクワク!

イッシュ地方で出会うのは、初めて見るポケモンばかり。殿堂入りするまでは、ほかの地方のポケモンが出現しないこともあって、目新しく、初めて『ポケットモンスター』を遊んだような、新鮮な気分を味わえた。



あっ! やせいのシキジカが とびだしてきた!
↑四季の概念が導入されたのも本作の特徴。春夏秋冬によって姿の異なるシキジカも登場した。

謎の青年N

ストーリーのカギを握るNは、かなりミステリアスな人物。彼の個性的な言動に、戸惑ったトレーナーも少なくはないだろう。だが、物語を進めるにつれて彼の生い立ちや人となりが見えてくる。謎の青年Nは、かなりミステリアスな人物。彼の個性的な言動に、戸惑ったトレーナーも少なくはないだろう。だが、物語を進めるにつれて彼の生い立ちや人となりが見えてくる。



↑Nは、作中に登場する謎の組織“プラズマ団”の頂点に君臨する王(ボス)の顔も持つのだが……。

ランダムマッチで世界中とバトル!



↑ともだちコードを交換して見ない人とも対戦できたので、バトルの敷居が大きくなった。

Wi-Fi通信によって、本作から、通信対戦のポケモンバトルにランダムマッチが導入され、遠くの見知らぬプレイヤーと対戦可能に。レートも賭けたりして手に汗握るバトルに熱中し、ここから“ガチ”でポケモン対戦にハマったという人も多いはず。

2年後へとつながるストーリー



↑『ポケモンブラック・ホワイト』のレポートを受け継ぐと、“おもいでリンク”で空白の2年間の出来事が見られる。

『ポケモンブラック2・ホワイト2』は、初めて“続編”として発売されたタイトル。『ポケモンブラック・ホワイト』の2年後が舞台。新たな主人公の冒険で、前作で登場した人物たちの成長した姿に出会い、グッときたよね。

COLUMN どうやって仲間にしたっけ? 特別なポケモン

ビクティニは、初の図鑑No.000のポケモン。2010年9月18日から1か月間配信された“リパティチット”で行ける“リパティチットガーデン島”で出会えた。倒してしまっても、何度でも再戦できる。



イッシュ地方で出会うポケモンで、初めて公開されたのがゾロア。2010年に映画館でプレゼントされたセレビーがいれば、仲間になった。『ポケモンブラック2・ホワイト2』では、親がNのゾロアをもらえる。

3Dになって、ポケモン世界がもっと身近に！



ポケットモンスター X・Y
ニンテンドー3DS/2013年10月12日発売

『ポケモン』は新たな次元へ “メガ”級の進化を果たす

世界同時発売となった初のタイトル。カロス地方に引越した主人公は、街で出会ったサナ、ティエルノ、トロバ、ライバルとともに、プラターヌ博士から託されたポケモン図鑑の完成を目指す。冒険の中で、“フレア団”のボス“フラダリ”の世界を滅亡するという企てにぶつかっていく。



主人公



エックス
ここが まちあわせの ばしょ よ



ハリマロン



フォッコ



コロモシ

🌀 ポケモンがもっと進化!? “メガシンカ”

メガシンカは、カロス地方で発見された新たな進化の形。のちに、ポケモンバトルで欠かせない要素に。シャラシティのジムリーダー・コルニはメガシンカの継承者で、主人公にもメガリングをくれる。



↑メガシンカに必要なメガストーンは、特定の時間帯しか入手できないものもあり、その時間帯に必死に街中を走り回るトレーナーの姿も……。

🌀 ポケパルレに夢中で冒険が進まない!

本体のタッチスクリーンを使って、ポケモンと絆を深めるポケパルレ。3Dで表現されたポケモンは、じつに表情が豊か。相棒たちとの触れ合いに夢中になりすぎて、冒険はもうちょっと待ってー!



↑ポケモンをなでてコミュニケーション! 触りすぎると嫌がられてしまうこともあるけど、怒った顔もキュート!

🌀 14年ぶりの新タイプ・フェアリータイプ



↑フェアリータイプはドラゴンタイプの技を無効化できる。さらにフェアリータイプの技はドラゴンに効果抜群なので、バトルでも大活躍した。

『ポケモン 金・銀』で追加されたはがねタイプ、あくタイプ以来の新タイプ・フェアリータイプが登場。ピビィやサーナイトのように、タイプが変わったものや追加されたものも現れ、バトルにも変化が。

🌀 フレンドサファリでメタモンを探せ!



↑フレンドサファリでは、3匹(殿堂入り前のフレンドは2匹)のポケモンが固定で出てくるため、捕まえたいポケモンを狙いやすい。

新要素のフレンドサファリは、本体に登録されているフレンドコードで出現するポケモンが変わる。とくにメタモンが出現するコードは人気が高く、ネットやSNSで交換を求めるトレーナーの姿も!

COLUMN 進化のしかたが不思議なポケモン!?

イーブイの新たな進化形ニフィア。よくなつたイーブイがフェアリータイプの技を覚えていると、レベルアップしたときに進化する。かわいらしい風貌なうえ、バトルでも大活躍した。

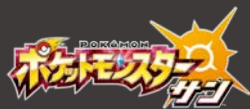


マリーカの進化形カラマネロは、驚きの方法で進化する。それはレベルアップ時(レベル30以上)に、ニンテンドー3DS本体をさかさまにするというもの! 気が付かない人も多かったのでは?



カラマネロ

コンセプトは“ポケモンが主役のゲーム”



ポケットモンスター サン・ムーン

ニンテンドー3DS/2016年11月18日発売

ポケットモンスター ウルトラスン・ウルトラムーン

ニンテンドー3DS/2017年11月17日発売

シリーズ20周年記念作品に 長年の伝統が改革される

カントー地方からアローラ地方に引っ越してきた主人公。しまキングのハラからポケモンをもらい、“ロトム図鑑”と相棒のポケモンと“島めぐり”をして、“島めぐりチャンピオン”を目指す。冒険中に、悪事を働く“スカル団”を食い止め、少女リーリエとコスモッグ、そして“エーテル財団”の謎に迫る。



主人公



ハウ

モクロー



ニャビー



アジマリ



アローラのすがたのポケモンに衝撃!

アローラ地方特有の成長を遂げたポケモンたちが登場。とくに衝撃が大きかったのはナッシー(アローラのすがた)だ。首がながくなって、高さは5倍以上にまで成長……。そんなのって、アリ!?

アローラのすがた



ナッシー

↑ナッシー(アローラのすがた)は、なんとドコロコタイプが追加されてりゅうせいぐんまで習得……どなたがドラゴン?

ジムバトルじゃない、新たな冒険・しまめぐり

本作は、ジムバトルという長年続いてきた伝統をあえて打ち破った意欲作。“ぬしポケモン”が試練の最後に立ちあがるが、これがとても強力。形は違えど、ジムリーダー戦のような感覚が味わえた。



↑ぬしポケモンを初めてみたときは、そのサイズに驚かされた。しかも強い! とくに、ぬしランテスや、ぬしオニスズクモは手強すぎた……。

1度限りのゼンリョク攻撃“Zワザ”



↑バラエティ豊かな演出が特徴のZワザ。いろいろなZワザの演出が見たくて、Zクリスタルを獲得するたびにZワザを試してみた人もいたはず。

メガシンカにつく新システムとして登場したZワザは、すべてのポケモンが使用可能。その威力もさることながら、発動時の演出がとにかくカッコイイ。“ゼンリョクポーズ”、一度はマネしちゃうよね?

謎の生命体“ウルトラビースト”のヒミツ



フェロージェ

アクジキング

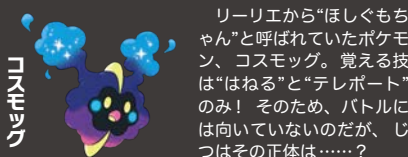
「本当にポケモン?」と疑う見た目であり、“UB02 EXPANSION”のようにコードネームで呼ばれるなど、ほかのポケモンたちとは一線を画す存在。別の世界からきた生き物だと言われているが……。

COLUMN ちょっと独特な“カワイイ”ポケモンの正体は?

ピカチュウのマネ!? と公開当時から話題だったミミッキュ。中身を見ると病気になるという、恐ろしいポケモンなのだ。でもじつはさびしがり屋で、人間と仲よくするため、ピカチュウに化けているという話も。



※ミミッキュのきもち(?)を取ったPVの画像。



ミミッキュ

リーリエから“ほしくもちゃん”と呼ばれていたポケモン、コスモッグ。覚える技は“はねる”と“テレレポート”のみ! そのため、バトルには向いていないのだが、じつはその正体は……?



ポケットモンスター ソード・シールド
Nintendo Switch/2019年11月15日発売

“最初の3匹”から ポケモンを選んで冒険へ!



主人公



主人公



ヒバニー

サルノリ

メッソル



こさるポケモンのサルノリは、草木に活力を与える力を持つているのだ!



うさぎポケモンのヒバニーは、自慢の脚力で走り回ったり飛び跳ねて、相手をかく乱させる。



みずとかけポケモンのメッソンはちよつぱり臆病。水に触れると体の色や柄が周囲に溶け込む。





ライバルたちと切磋琢磨!

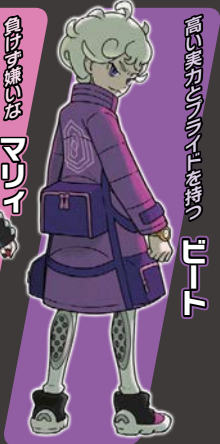
主人公と同じく、チャンピオンを目指し、ジムチャレンジに挑戦する3人のライバルも登場。



主人公と同じように旅立つ
ホップ



負けず嫌いな
ニール



高い実力のライバルを持つ
ベア

冒険の舞台は ガラル地方!

冒険の舞台となる広大なガラル地方。おだやかな田園風景に、雄大な草原や険しい雪山、近代的な大都市など、

さまざまな顔がある。また、ポケモンバトルがいちばん人気のエンターテインメントとして楽しまれているのだ。



無敵のチャンピオン
ダンデ

ジムリーダーたちと戦い 目指せチャンピオン!

チャンピオンを目指して、ポケモンリーグの出場への挑戦権を得るため、主人公はガラル地方の各地にいる“ジムリーダー”へ挑む。



ムウウの使い手
ジムリーダー
ヤロー



みずタイプの使い手
ジムリーダー
リリナ



かまいたちの使い手
ジムリーダー
サイロウ

ポケモンリーグへの出場権



ゴーストタイプの使い手
ジムリーダー
オニオン

ポケモンリーグへの出場権

ガラル地方には 見たことのない**新しいポケモン**も!



アーマーガア



カジリガメ



ヒメシカ



ワタシラガ

進化



ポットデス



タンドン



ウールー



ウウウ



モーベッコ



フォルム
チェンジ

モルベッコ
(はらぺこもよう)



モルベッコ
(まんぷくもよう)



ワンパチ



ジュラルドン

おなじみのポケモンも!



ピカチュウ



イーブイ



ホーホー



サブリム



ポリワッチ

「ポケモン ソード」に登場



モロス



シヤムコ



ヨーラクス



ヌメラ

「ポケモン シールド」に登場

ガラル地方に適したポケモン

ガラル地方にもリージョンフォームのポケモンが存在。独自の環境に適応するため、ほかの地域とは異なるすがたになっている。



ポニーダ
(ガラルのすがた)



マッドガス
(ガラルのすがた)



ネギガナイト
(「ポケモン ソード」に登場)

「ポケモン シールド」に登場



マッサグマ
(ガラルのすがた)

進化

進化



タチフサグマ

伝説のポケモンも!

伝説のポケモンであるザシアンとザマゼンタは、ガラル地方の中でも存在を知る人がおらず、その生態は謎に包まれているという。

ザマゼンタ

ザシアン



いつものポケモンに Plus でもっと楽しめる! 新要素を紹介!!

雄大な自然の中でポケモンたちと触れ合ったり、いっしょにカレーライスを作ったり、はたまた巨大化してバトルしたりと、本作ならではの新要素が目白押し!

ポケモンが自然の中で自由に暮らす “ワイルドエリア”

ポケモンたちが生活している中を、自由に移動したり、観察したりできる。場所や天気によって出会うポケモンが変わるため、訪れるたびに新しい発見があるようだ。



フィールドにいるポケモンを好きなように眺めよう

↑ワイルドエリアでは、カメラを操作してポケモンたちを自由に観察できる。



いつでもどこでも、気の向くままにキャンプを設営できる。手持ちのポケモンたちと、おもしろいボールやポケじゃらしなどを使っていっしょに遊んだり、料理を作ったりいっしょに食べたりして、より絆を深めよう。

ポケモンキャンプ

ポケモンたちと触れあおう!



🍲 ポケモンたちと“カレーライス”作り!?

キャンプでは、ガラル地方で大流行中の不思議な料理カレーライスを作ってポケモンたちといっしょに食べることができる。



↑カレーライスにはさまざまな種類があり、調理に使う食材やきのみによって変化するようだ。

目指すは
カレー図鑑完成!



友だちの
キャンプにも
遊びに行ける!

ポケモンが巨大化!?

“ダイマックス”

で迫力満点バトル!



🌀すがたも変わる“キョダイマックス”!

ダイマックスはすべてのポケモンに起こりうるが、キョダイマックスできるのはおなじ種類のポケモンの中でも特定の個体だけ。巨大化するうえ、すがたも変化し、専用の“キョダイマックスわざ”が使用可能になる。

アーマーガア

(キョダイマックスのすがた)



(キョダイマックスのすがた)



(キョダイマックスのすがた)



バターフリー
(キョダイマックスのすがた)

勝利の力キ!

ダイマックスしたポケモンは3ターン経過すると元のすがたに戻るため、使用するタイミングが重要になる。



マホイップ
(キョダイマックスのすがた)

力を合わせて
強敵に挑め

“マックスレイドバトル”!

マックスレイドバトルは、4人のトレーナーで協力して野生のダイマックスポケモンに挑む、新しい遊び。4人の内ひとりが1回だけポケモンをダイマックスさせられるので、連携が重要だ。



🌀ピカチュウもイーブイもキョダイマックス!?

みんなおなじみの、ピカチュウとイーブイがなんと、キョダイマックス!? いままでのかわいらしさはそのまま、より個性的な姿へ変化しちゃうのだ。



を遊んで、

特別なピカチュウとイーブイを仲間にしよう

「ポケモン Let's Go! ピカチュウ」のプレイ記録を持っているユーザーが、「ポケモン ソード・シールド」を遊ぶと、キョダイマックスできる特別なピカチュウを仲間にすることができる。また、「ポケモン Let's Go! イーブイ」のプレイ記録がある場合には、特別なイーブイを仲間にすることができる。



イーブイ
(キョダイマックスのすがた)

ピカチュウ
(キョダイマックスのすがた)

※特別なピカチュウとイーブイは、ゲーム内の「ワイルドエリア」で受け取ることが出来ます。プレイの目安時間は、約2時間です(個人差があります)。
※特別なピカチュウとイーブイはそれぞれ進化させることができません。

完全新作である“わくわく”、“どきどき”が甦る!



2019年11月15日(金)発売

『ポケットモンスター ソード』
『ポケットモンスター シールド』

パッケージ版/ダウンロード版

メーカー希望小売価格 各5,980円(税別)

2019年11月15日(金)発売

『ポケットモンスター ソード・シールド』ダブルパック

パッケージ版/ダウンロードカード版

メーカー希望小売価格 11,960円(税別)

『ポケットモンスター ソード』と『ポケットモンスター シールド』が入ったダブルパックは特典つき!

ヨーギラスとのマックススライドバトルに挑戦できるシリアルコード……………1点

ジャラコとのマックススライドバトルに挑戦できるシリアルコード……………1点



キョダイマックスできる
特別なニャースをプレゼント!!

早期購入
特典!

ニャース
(キョダイマックスのみがた)



2019年11月15日~2020年1月15日までの期間中に、ふしぎなおくりものの“インターネットでうけとる”を選択することで、特別なニャースを仲間にする事ができます。

※特別なニャースの受け取りには、インターネット接続が必要になります。

※特別なニャースの受け取りにNintendo Switch Online(有料)への加入は必要ありません。

※特別なニャースは進化させることができません。



2019年11月1日(金)発売

Nintendo Switch Lite ザシアン・ザマゼンタ

メーカー希望小売価格 19,980円(税別)

※[Nintendo Switch Lite ザシアン・ザマゼンタ]に、『ポケットモンスター ソード・シールド』は付属しません。

『ポケットモンスター ソード・シールド』

2019.11.15 金 発売



セブンネットショッピング
豪華2大特典つき



セブンネットショッピングで注文しよう!



限定特典

ポケモンカードゲーム スペシャルキラカード(ピカチュウ)

オモテ



ウラ

※画像はイメージです。実際の商品と、色やデザイン、素材が異なる場合がございます。

限定先行特典

着せ替えアイテム6点 スポーツセット(パーシック)



※画面は開発中のものです。 ※本特典以外の企画で、後日同じものが配布される可能性がございます。 ※店頭でダウンロードカードをご購入の方にも着せ替えアイテムは付属いたします。